

デボラ・カー

Deborah Kerr

生年月日 1921/09/30

出身地 イギリス／スコットランド、ヘレンズバーグ

没年 2007/10/16

関連人物 ピーター・ヴィアテル（夫）

【バイオグラフィ】

■本名はDeborah Jane Kerr-Trimmer。二つのバレエ学校に学ぶ。39年野外劇に出演していた時、ガブリエル・パスカル監督に認められ41年映画デビュー。翌年には主役作品にも恵まれた。「老兵は死なず」出演後の46年、ハリウッドに呼ばれ「黒水仙」に出演。翌年には「自信売ります」でゲイブルと共演してスター街道を渡っていく事に。53年、ブロードウェイの舞台『お茶と同情』に出演（後に映画化）。このあたりから演技派として次第に実力を発揮し、「地上（ここ）より永遠に」、「王様と私」、「めぐり逢い」と続く。しかしアカデミー賞とは無縁で計6回のノミネート作品があるが、いずれも受賞には至らなかった。62年脚本家のピーター・ヴィアテルと再婚。前夫との間に二児がいる。69年の「さすらいの大空」以降、半引退状態だったが82年に一時復帰。95年にはアカデミー名誉賞を受賞した。

【フィルモグラフィ】

華麗なる女実業家 続・炎のエマ（1986）	出演
炎のエマ（1984）	出演：エマ・ハート
アガサ・クリスティ・シリーズ（1982）	出演
検察側の証人（1982）	出演
アレンジメント／愛の旋律（1969）	出演
さすらいの大空（1969）	出演
天使のいたずら（1968）	出演
007／カジノ・ロワイヤル（1967）	出演：ミミ
結婚専科（1965）	出演
妖艶美女大全集／銀幕の女神たち（1965）	出演
イグアナの夜（1964）	出演：ハンナ・ジェルクス
ドーヴァーの青い花（1963）	出演
回転（1961）	出演
六年目の疑惑（1961）	出演
サンダウナーズ（1960）	出演
芝生は緑（1960）	出演：ヒラリー・レイオール
悲愁（1959）	出演
愛ふたたび（1959）	出演
旅路（1958）	出演
旅（1958）	出演：ダイアナ・アシュモア
白い砂（1957）	出演：シスター・アンジェラ
悲しみよこんにちは（1957）	出演
めぐり逢い（1957）	出演：テリー

お茶と同情 (1956)	出演 : ローラ・レイノルズ
王様と私 (1956)	出演 : アンナ
誇りと冒涇 (1956)	出演
情事の終り (1954)	出演 : サラ・マイルズ
東方の雷鳴 (1953)	出演
ジュリアス・シーザー (1953)	出演
悲恋の王女エリザベス (1953)	出演
地上 (ここ) より永遠に (1953)	出演 : カレン
ゼンダ城の虜 (1952)	出演 : フラビア姫
クオ・ヴァディス (1951)	出演 : リジア
キング・ソロモン (1950)	出演 : エリザベス・カーティス
黒水仙 (1947)	出演 : シスター・クロード
自信売ります (1947)	出演
老兵は死なず (1943)	出演